

# 絆

赤井むつみ後援会便り第68号

笑顔あふれる温かい町に！

2025年6月発行



## 第2回定例会 補正予算の主なもの

### <総務管理費>

8479万3千円：役場庁舎等新築工事請負費

100万2千円：役場庁舎等新築工事管理  
業務委託料

288万2千円：くまこう館建物等修繕費

327万1千円：くまこう館指定管理業務委託  
料

※旧熊石高校教員住宅を修繕し、関係人口拡大  
の取り組みに活用。株式会社「ビーコネクト」  
に3年間管理委託。委託料は年間90万円。

### <水産業費>

2370万5千円：バイオマス利活用施設建  
物等修繕料（送風機7台分）

1億1662万5千円：ホタテ稚貝移入試験  
業務委託料

※バイオマス利活用施設の  
送風機が故障したため、発酵  
が進まなかったという事もあ  
るようです。7月から新しい  
業者を迎え、待望の堆肥が順  
調に出来上がるというですね！



### 【条例の一部改正】

- ・八雲町の事務所の位置変更 八雲町住初町138番地 → 八雲町宮園町128番地1  
※庁舎はR10年5月開庁予定。公共交通もそれに合わせて進めていくというお話でした。

### 【工事請負契約の締結】

- ・町営スキー場ペアリフト制御装置等整備工事：1億560万円 日本ケーブルKK 札幌支店

### 【土地の無償貸し付け】

- ・八雲町熱田43番地1と406番地：NPO法人 エンジョイライフへ

### 【名誉町民について】

- ・東京都在住の大河原 毅氏（KKデルソーレCEO）が名誉町民となりました。

## 文教厚生常任委員会

の報告より



3月の予算特別委員会が出た質疑の中で、文厚に関する質疑を再度委員会で確認しました。

Q.産業ばかりにお金を入れず、教育にもお金を入れ、人づくりをすべき。

A.社会教育を中心に人づくりをして行きたい（町長）社会教育団体、町づくり団体等の現状と課題を共有し、今後に向けて検討していきたい（社会教育課長）

Q.福祉タクシー助成事業で、入浴券をタクシー券に替えたり地域格差を是正するなど、障がい者の方にもっと寄り添った対応を！

A.公共交通を遠い所から始めていきたい（町長）継続が可能な事業を今後も研究（福祉課長）

Q.シルバープラザふれあいホールの音響が悪く聞きにくい。何とかならないのか。

A.少しでも聞こえやすいように調査（町長）音響操作マニュアルを設置し、情報共有（福祉課長）

Q.山車行列をどのように育てて行くのか。協賛金を集める方法を一緒に考えてほしい。

A.大企業から支援をもらえるよう努力する（町長）実行委員会と協議・検討（社会教育課長）

# 一般質問



## Q1.子ども達にとってより幸せな教育環境を！

少子化による課題はますます増えていくと思いますが、子ども達の教育、子育て環境の課題についてどのようにお考えでしょうか。少子化による児童生徒の減少に、一部地域から学校の統廃合が必要との声も聞かれ、話し合いも進んでいると聞きます。今後の適正配置等をどのようにお考えですか？

### A1.今年度中をめぐりに議論の基準を整理

八雲町では学校適正配置計画を策定しておらず、町として統廃合議論を行うことはなかったが、子ども達にとって最適な方法を検討すべき時期に来たと考えている。学校の活用方法とあわせて検討する必要があると考えている。(町長)

学校は、子どもがど真ん中にいるのは間違いない。子どもの環境を考えると、適正配置も行われなければならないと思う。その一方で、学校は地域の文化の拠点になっているという点を見ないふりはできない。今年はそうした点を整理して、議論を始める基準について整理していきたい。(教育長)

少人数学校では、家庭的な雰囲気の中で、きめ細やかな指導や地域の教育力も発揮しやすい等々、メリットもたくさんあるので、単純に人数で統合すべきとは思っていませんが、全校生徒が数人では、活動範囲の狭まりや人間関係の固定化、集団学習の習得困難などデメリットも感じられます。子ども達にとって最も幸せな教育環境を整えるのは、私たち大人の責任なので、地域性も考慮し、子ども達とも十分話し合いながら、しっかり取り組んで行かなければならないと思っています。

## Q2.共助・公助の推進について

世界的な異常気象により、各地の災害が大型化しています。そうした報道を日々目にする中で、私たち町民も自分の事は自分でという気持ちが強くなり、自助に関しては少しずつ意識が高まってきています。そこで、今後高めていかなければならないのは共助と公助。災害時はもちろん、町内会活動や地域の活性化には、共助や公助が重要になってきます。以前実施されたアンケート結果では、多くの町内会が現状のままでと回答していますが、今のままでは将来的に共助・公助が進まない状況も考えられます。過去の答弁では「地域のコミュニティ確保は、ますます難しくなってきており、町としてはこれまで以上に地域と情報共有を図りながら、地域性を考慮しつつ、職員配置の可能性も視野に入れていきたい」と回答をいただきましたが、その後の実現に向けた取組はいかがでしょうか？

### A2.時代に沿った方法に見直す

日頃の地域活動や、まちづくりにおいて発揮される共助や公助が果たす役割は、今後ますます重要になってくる。町内会などの地域コミュニティは、共助の要となる存在だが、全国的に役員の担い手や加入率の低下等により、活動への影響が出ている。今後も引き続き関係団体等の対話を重ねながら、地域の実態を把握し、それぞれ地域ごとの実情に応じた共助促進に向けて取組を進めたい。また、公助の観点からも、防災訓練や研修機会の充実のほか、支援制度や支援の在り方などについても、時代に沿った方法に見直していくよう努める。

災害など、何か困難が生じた時には、『遠くの親戚より近くの他人』。町内会は頼りになる存在だと思いますが、維持が難しい町内会もあります。是非、みんなで知恵と力を合わせ『困ったときの町内会』の存続・活用・活性化方法を考えて行きましょう！

# 議会報告会 ご参加ありがとうございました！

日時：5月21日（水）13：30～ 会場：落部漁業協同組合事務所  
会場：熊石ふれあい交流館  
日時：5月21日（水）18：00～ 会場：はびあやくも（女性限定）  
日時：5月22日（木）18：00～ 会場：はびあやくも

今回は『議員報酬UP』することについてご意見をいただき、意見交流をさせていただきました。私は落部会場と、はびあ会場担当でしたが、どの会場もおおむね報酬アップには賛成していただきましたが、「議員の活動が見えない！」「もっと町民の中に入って声を聴いて！」という意見が多かったです。また「報酬アップもいいけれど、おむつの助成やタクシー助成券など町民に直結するものもアップしてほしい」「ボランティア活動にももっと予算を！」という声もありました。開かれた議会、身近な議会を目指し努力していますが、まだまだ成果が出ていません！

## 『議員担い手育成講座開催！』

4月・5月・6月の月に1度、広報委員会を中心に講座を開催しました。「議員の仕事とは？」「議会とは？」「立候補に必要なことは？」「選挙にかかる費用は？」「反対討論、賛成討論をやってみよう！」等々、議員になるため、なってから等を一生懸命伝えました。担い手育成が目的でしたが、私たち自身もとても勉強になりました。更に参加してくださった皆さんの意見や感想が本当に素晴らしく、頼もしかったです。今回参加して下さった皆さんが、みんな立候補してくれたら、嬉しいですね！議会は特別なところではなく、身近で大切なところだという事を実感し、本気で取り組んでもらえたら嬉しいです。



- ◎ 熊石国保病院の建て替え工事が終了し、8月1日にオープンします。新しい病院で、スタッフはより働きやすく、患者様はより気持ちよく受診・治療してもらえますね！
- ◎ 今年度新庁舎の建設工事が始まることで、役場事務所の住所変更となりましたが、3年後の2028年5月開庁を目指しているそうです。それに合わせ公共交通体制も進めていくとの説明がありました。

## 八雲町の一次産業が危機的状況に!?

稚貝がなくホタテ養殖が危機、鮭を始め、魚がほとんど獲れない、ジャガイモを作る農家が激減、牛を手放す酪農家も出始めている等々、一次産業に関する厳しい情報が聞こえています。米の高騰により、米農家が注目されていますが、八雲町ではそれ以上に厳しい状況にある農家さんや漁師さんが増えてきています。このままでは、基幹産業である一次産業が消えてしまうのでは？という不安も！国や道とも十分話し合いながら、早急に対策が必要です！

## 【選挙になるかな？】

7月には参議院選挙が行なわれます。皆さんの大切な1票、無駄にせず是非、投票に行きましょう！10月は、八雲町長と町議会議員選挙が行なわれます。4年前は、残念ながらどちらも無投票でしたが、今回は選挙になるでしょうか？もし選挙になったら、町長選は12年ぶりです。

# 第41回 八雲山車行列 開催!

今年は7月4・5日(金・土)の2日間開催します。お天気が気になりますが、みんなで大いに盛り上がり、町中を元気にしたいですね! ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします!

1日目: 7月4日(金) 午後7時に図書館を出発します。(雨天順延)

コース: 図書館 ⇒ 駅前 ⇒ はぴあ ⇒ 労金(審査) ⇒ 梅雲亭横 ⇒ 役場駐車場

2日目: 7月5日(土) 午後5時 役場駐車場でお囃子披露 午後7時役場駐車場前出発

コース: 役場 ⇒ 梅雲亭横 ⇒ 駅前(打ち上げ) ⇒ 山車保管庫収納

皆様の参加・ご協力を心よりお待ちしております!

## 第41回 八雲山車行列参加団体と隊列 7月4日(金) 5日(土)

- 1) 踊りの会
- 2) もりまち太鼓(2日目のみ)
- 3) どんどん鼓座
- 4) わらべ囃子
- 5) マリア幼稚園
- 6) レディースネット
- 7) NPO やくも元気村&八雲村と交流を進める会 &おやじの会
- 8) キャンプ村
- 9) Y-girls♡
- 10) 若人の集い
- 11) プロレス山車
- 12) 勝太鼓
- 13) メイン山車
- 14) テスク&祭人
- 15) ヒラタハウス
- 16) 新幹線はもっと北へ
- 17) 八雲商工会
- 18) ボデーショップ八雲
- 19) 八雲町役場
- 20) 総合病院
- 21) JA&フェアリーテール

## *marché* (マルシェ) in セントー 13:00~15:00

毎月、**第1土曜日**に SENTO の前で、マルシェを開催しています。地元の野菜や海産物などを、お買い得価格で販売しておりますので、是非、のぞいてみてくださいね!(どれも新鮮でおいしいですよ!)

毎月、**第2土曜日**は「元気食堂」(子ども食堂)をシンフォニーで行っています。

お子さんは無料、大人は300円です。時間は11時~13時までですので、是非、お子さんと一緒にいらしてください! 持ち帰りでもOKです。(大人だけでもOKです!)



### 交流人口、関係人口、愛着人口の増大を!

今、カフェでボランティアをしています。町外からのお客様が増えています。仕事のため、札幌や函館からいらしている方はもちろん、八雲に宿泊して渡島半島を回るといふ方、バイクや自転車で全道、全国を回っている方、海外からいらした方、リモートワークの方等々。皆さんどなたも「八雲は良い所だね!」と言って下さり、景色や温泉、食べ物など気に入ったところを話して下さり「また来るね!」と笑顔です。こうしたつながりを、ここだけで終わらせずにさらに拡大し、町全体でつながっていくことで、様々な効果が表れるのではないかと期待しています。少子化により人口は減っていますが、八雲町を訪れる人たちが増えることで、新しい風が吹き、町はさらに元気になっていきます。私たち自身が八雲を大切に育てて行くことが大切ですね!

赤井むつみ後援会連絡先 八雲町住初町126 FAX=62-3632

電話=080-5588-2090(赤井) (赤井むつみでブログの検索を!)

赤井自宅 栄町56-12(栄町3区) ☎ 63-2090